

母校のホームページが生まれ変わりました！



第 6 号
 平成30年7月発行
 〒509-0237 岐阜県可児市
 桂ヶ丘一丁目1番地
 TEL 0574 (64) 3211
 FAX 0574 (64) 3214
 同窓会事務局
 印刷(株)カメラプランナー

帝京大学可児高等学校中学校同窓会では、開校30周年記念事業として、本校のホームページのリニューアルを担当しました。



会長挨拶
 同窓会会長 川口 裕介

会員の皆さん、いつも本会へのご理解とご協力ありがとうございます。
 平成29年度の活動は、定例役員会をはじめ総会、会報誌作成、活動協力の募集、新会員の説明会活動に加え、母校30周年記念式典への出席と記念事業を取り組みました。毎年定例でありますが、1年間の活動報告が整いましたので、本会総会のご案内をお送り致します。
 昨年度は母校が開校して30年となる大変おめでたい節目の年でございました。昨今の厳しい少子化の中で入学者数を落とすことなく成長されている姿は、大変喜ばしく思っております。今後も母校の更なる発展に期待し、応援し続けたいと思います。
 さて、今年の総会も昨年と同様に名古屋で開催を致します。総会にはお気軽にお越し頂き、多数の出席をお待ちしております。是非、総会日程を利用して各クラス・学年の同窓会などを企画されるのはいかがでしょうか。この機会を使って皆さんの再会待ち合わせ場所になることを願っております。



学校遠望 ー創立31周年を迎えてー
 校長 加藤 昭二

卒業生の皆様には日頃から本校教育にご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。
 さて、昨年度は本校創立30周年の記念すべき1年となりました。創立記念事業の一環として、同窓会からはホームページのリニューアルのために予算的支援をいただきましたことに対し、改めて心から感謝申し上げます次第です。
 帝京大学可児高等学校中学校では、「努力をすべての基とする」という建学の精神が先輩から後輩へと着実に受け継がれ、中高一貫校として、少人数制のもと、学力の向上、個性を伸ばす教育を大切に、今日に至っています。その甲斐あって、今年度は6年前に開校の帝京大学可児小学校から第1期生が中学校へ入学し、小学校の児童数・中・高等学校生徒数の総数は千人を超える規模（1,012名）となりました。
 本校では、「トッププレイヤーはトッププレイヤーであるべき」という考えのもと、在校生は勉強だけでなく、学校行事や文化、スポーツ活動にそれぞれが一生懸命に取り組んで、立派な成果を出しています。創立30年を経て、この可児の地において初等教育から中等教育の役割を担う学校となりました。一方で、孟子の教えに「天の時、地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」という一節があります。この言葉は単に戦いの勝敗に限らず、事業の成否、組織の盛衰、国家の存亡などについて、その因子を説明するのに言い得て妙とされています。この教えのとおり、天の時、地の利を的確に認識し利用することは必要ですが、最後の決め手となるのはやはり人の和です。教職員、生徒、保護者の皆様と一体となって、学校の更なる発展を目指して参ります。卒業生の皆様には、大切な母校への一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会活動報告

平成29年8月11日、帝京大学可児高等学校の定期総会を開催しました。会場も名古屋駅前の愛知県産業労働センター「ウインクあいち」で開催することができ、毎年着実に進化を重ねております。

平成29年度の総会の主な議案としては、平成28年度活動報告・平成29年度活動計画・開校30周年記念事業についてなどについて議論が行われ、報告は先の通りとなり承認されました。

1. 収入の部

科目	収入額	計画額	備考
前年度からの繰越金	13,731,720	13,731,720	
27年度卒業生入会金	1,890,000	1,890,000	10,000円×189名
預金利息	113		
寄付金	32,000		活動協力金等
計	15,653,833	15,621,720	

2. 支出の部

科目	月日	支出額	予算額	備考
印刷製本費	8月23日	160,920	250,000	会報(4号)・案内文印刷
通信費	8月23日	315,965	300,000	会報発送代他
消耗品費	8月23日	18,090	50,000	発送用封筒
会議交通費	9月13日	35,148	100,000	総会用お茶・役員昼食代(2期分)
旅費	2月16日	90,000	70,000	役員への交通費
その他		64,800	200,000	名簿管理費等
計		684,923	970,000	

3. 引残高

計	14,968,910	29年度へ繰越
---	------------	---------

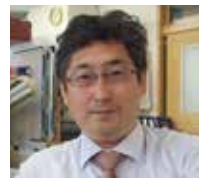
同窓会としては、開校30周年記念事業として母校から要望のあったホームページのリニューアルと創立40周年までの10年間のサーバー維持を担当することとなり、その制作の進捗状況の報告に対して、参加者からのデザインや用途についての要望などが積極的に話し合われました。

また、平成28年3月に本校を卒業した27回生の曾我恭星さんが新たに役員となったことも承認されました。

その後、同じ会場で懇親会が催され、それぞれの旧交を温める場面が見られました。

恩師に直撃しました

松垣 光輝先生



Q: 帝京には何年から勤務していますか?
A: 創立11年目の平成10年から勤務し、今年の3月でちょうど勤続20年になりました。

Q: 近況をお知らせ下さい。
A: 以前は生徒指導の係を長く担当していました。

中には私にシャツ出しや短いスカートを注意された人もいたのではないのでしょうか? 近年は広報の係になっていて、帝京大可児の良いところをたくさん宣伝しています。教科では、高校を中心に教えています。世界史とともに地理を教えることが多くなっています。地理を教えることは、最初は経験がなく大変でしたが、地理が分かってくると世界史の理解も深くなり、今では両方とも教えることが大好きになっています。プロジェクターで地図や写真を映して説明する授業もしています。

Q: 思い出に残っていることは何ですか?
A: たくさんありますが、自分の担任したクラスの生徒とともに一生懸命取り組んだ帝京祭の舞台発表は印象深いです。ドラム缶を軽トラックで運んで、リズムパフォーマンスをやったり、男子が海パンでウォーターポイズの陸ダンスをやったり、ダンスに使うネットタイツやカツラを一緒に買ったこと、忘れられない思い出です。また、担任をしたり、世界史や地理などを教えた生徒に受験後に感謝されたことは、こちらも感激して、また次へ向けて頑張ろうと意欲をかき立てられました。

Q: 同窓生にメッセージをお願いします。
A: 帝京大学可児高等学校は昨年度創立30周年を迎えました。みなさんが帝京大可児の卒業生として、胸を張れるようになり良い存在となれるよう、これからも微力を尽くしたいと思います。是非、帝京大可児へ入学させたいと思ってもらえるようになると嬉しいですよ!

梨ヶ瀬 俊昭先生



Q: 帝京には何年から勤務していますか?
A: 平成14年から勤務しています。今年で17年目です。

Q: 教科は何ですか?
A: 英語です。

Q: 近況をお知らせ下さい。
A: 今年は高校1年生の一貫

特進クラスを担当しています。ここ13年はずっと高校担任を持っています。英語科では主任を務めています。2年後に大学入試に民間試験が導入されることになるため、授業改革や新テストに向けた対応に追われています。現在の帝京大可児で行われている英語の授業は、皆さんが受けたものとは驚くほど違うものになっていると思いますよ。

Q: 思い出に残っていることは何ですか?
A: 高校1年生の帝京祭で、衣装もセットも作らずに臨んで、ストーリー性だけで文化大賞を取ったことです。何も準備していないこともあって周りから随分叩かれましたが、ストーリーはかなり考えて作ったので感慨深いものがありました。部活動では野球部顧問として夏の県大会で2年連続ベスト8まで勝ち上がったことです。このときは2年連続で逆転サヨナラホームランが出たので強く印象に残っています。また、3年前から務めているサッカ一部顧問としても、昨年選手権で全国ベスト16まで引率帯同できました。私は何か持っているのかもしれないですね。

Q: 同窓生にメッセージをお願いします。
A: 帝京大可児の今があるのは、卒業生のすべての方が様々な伝統を築いてくださったおかげです。1年ごとにその思いを強くしています。外観や中身は変わったところが多々あると思いますが、校風自体はほとんど変わっていません。お時間があればいつでも学校に遊びに来て下さい。そして今後もサポートをよろしくお願いします!

田中 英之先生



Q: 帝京には何年から勤務していますか?
A: 平成11年4月から勤務しています。今年で20年目になります。

Q: 教科は何ですか?
A: 理科です。科目は物理と物理基礎を担当しています。今年、高3と高1の授業を受け持っています。

Q: 近況をお知らせ下さい。
A: 今年から高1の学年主任になりました。クラス担任とは異なる立場から学年全体や生徒を見ることが多くなり、新しい発見が多くて、今までは違うやりがいを感じています。また、数年前からICT教育環境を整え推進していく担当をしています。現在は、iPad60台、Google社のノートパソコンChromebook180台を学校で購入していただき、日々の授業やキャリア研修前後の調べ学習や発表などで活用しています。「Classi」や「スタライヴ」を導入し、生徒個々の学習状況に合わせながら支援する環境が整ってきました。部活はずっと卓球部の顧問をしています。卓球台を5台並べても余裕のあるサブアリーナが完成し、快適な環境で卓球をしています。

高井 真先生



Q: 帝京には何年から勤務していますか?
A: 平成9年の4月から勤務しています。

Q: 教科は何ですか?
A: 数学です。

Q: 近況をお知らせ下さい。
A: この数年は高校生を担当し、大学受験の指導を中心に行っていました。卒業生を送り出すことには、うれしくもあり寂しくもあり、また、送り出すたびにもっとこんなことが出来たのではないかと自分を反省し、同時に成長させてもらえる瞬間もあり、日々勉強の毎日を送ってきました。今年は久しぶりに中学校も担当することになり、新しい環境を楽しみながら過ごしています。

Q: 思い出に残っていることは何ですか?
A: 今は、若い先生方も増え、また、生徒のバイタリティも豊富になり活躍の場を奪われていますが、昔は文化祭で生徒と一緒に踊ったり、帝京の祭典で漫才をしたり、いろいろなことを生徒とともに挑戦させていたかったです。今思うと若気の至りでもありますね。

Q: 同窓生にメッセージをお願いします。
A: 卒業生に顔を差し出してもらえたらうれしいものです。いつでも遊びに来て下さい。ただし、最近忘れっぽくなり、なかなか名前が出てきません。来たときには最初に名乗ってもらえると助かります。

退職された先生のご紹介

- 近藤 大祐(こんどう だいすけ)先生 勤続8年
- 高木 孝典(たかぎ たかのり)先生 勤続1年
- 西沢 愛(にしざわ あい)先生 勤続1年
- 大島 恒実(おおしま かつみ)先生 勤続4年
- 中野 明里(なかのあかり)先生 非常勤講師
- 中島 崇晴(なかしま たかはる)先生 非常勤講師
- 萩 秀行(はぎ ひでゆき)先生 非常勤講師
- 岸本 昌蔵(しんぼる しょうざう)先生 非常勤講師
- 新地 ルミ(しんぢ るみ)先生 非常勤講師

平成30年度大学入学入試合格状況

Table listing university names and their corresponding number of students who passed the entrance exam in Heisei 30. The table is organized into several columns and includes categories like 'Private Universities (关東地区)', 'Group Universities (Hグループ校)', and 'Public Universities (公立大学)'. It lists various institutions such as Keio University, Waseda University, and others, along with their respective counts.

Table listing the names of the universities that the students who passed the exam entered, along with the number of students from each university. Universities listed include Keio University, Waseda University, and others.

わたしの合格体験記

有我 和真さん

Text of the testimonial by Kazuma Ono, a student from Keio University. He describes his journey from high school to university, mentioning his motivation and the challenges he faced during the exam preparation process.

横山 瑛一朗さん

Text of the testimonial by Eigo Yokoyama, a student from Keio University. He shares his experiences and the support he received from his family and school during his exam preparation.

加藤 優吾さん

Text of the testimonial by Yugo Katayama, a student from Keio University. He discusses his academic goals and how he managed to balance his studies with other activities.

太田 夏樹さん

Text of the testimonial by Natsuki Ota, a student from Keio University. He talks about his passion for learning and the role of his teachers in his success.

奥田 百香さん

Text of the testimonial by Hyakka Okuda, a student from Keio University. She describes her journey from a high schooler to a university student, highlighting her determination and hard work.

山本 絢音さん

Text of the testimonial by Anon Yamamoto, a student from Keio University. She shares her experiences with exam preparation and the importance of staying motivated.

松波 大勢さん

Text of the testimonial by Daishi Matsunaka, a student from Keio University. He discusses his academic interests and the challenges he overcame during his exam preparation.

木村 早希さん

Text of the testimonial by Hazuki Kimura, a student from Keio University. She talks about her love for learning and the support she received from her family.

今年度の広報イベント案内

- List of promotional events for Keio University, including open lectures, school explanation meetings, and open house events. The events are scheduled for various dates throughout the year, such as July 14th and October 14th.

Information box for Keio University's admission process. It includes the university's name, contact information (phone number 0574-16413211), and details about the application process, such as the dates for open house events and the deadline for applications.

Text providing additional information and encouragement for prospective students. It emphasizes the university's commitment to providing a high-quality education and the support available to students.

平成30年度 同窓会総会のお知らせ

日 時 8月12日(日) 15:00～(1時間程度)
(受付開始 14:30～)

会 場 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)
(名古屋市中村区名駅4-4-38)
(1109号室)

総会内容 平成29年度事業報告・決算報告・監査報告
平成30年度事業計画・予算(案)
役員を選任について



※総会后、有志達による恩師を交えての懇親会を企画しております。
ご希望の方は、別紙総会の出席申込書にご記入の上、お申し込みください。

ホームページを開設しました

<http://www.teikyo-kani.ed.jp/dousoukai>

同窓会役員募集

同窓会役員会では、同窓会活動を推進する役員を募集しています。主な業務は、年1回の同窓会総会の開催や定期的に行われる役員会への参加などです。皆様のご参加をお待ちしています。お問い合わせは、同窓会事務局(カメラプランナー内:052-331-2630)和田まで。



住所変更について

同窓会会員情報の整備にご協力ください。以下の会員の個人情報に変更がある場合には、運営事務局までご連絡ください。

- 住所地変更(郵便番号・住所)
- 電話番号
- 氏名

また、会員の中には、郵便物がお届けできない方もいらっしゃいます。そのような場合には、ご本人様に運営事務局までご連絡いただくようお知らせいただくか、ご本人様同意の上、住所情報等をお知らせください。

(なお、個人情報につきましては、細心の注意を払い、適正に取り扱っております。)

学年同窓会・クラス会を開催する幹事さんへ

- 報告 今年度は特にありません
 - 募集 第一期生のみなさんへ
同窓会を計画しますので、皆さんの連絡先を集めて川口か同窓会事務局へご連絡ください！(川口裕介)
- ※学年同窓会・クラス会・部活動OB会など、企画をされている方は、同窓会事務局より会員の皆さんに呼び掛けをさせていただきますので、ご連絡ください。

法人寄付金のお願い

同窓会会員の皆様には日頃よりご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

同窓会組織の充実に向けて活動を続けておりますが、この度、法人様からの寄付についても併せて募集することとなりました。

ご賛同いただける法人様は下記口座までお振込みください。

振込先口座 十六銀行 可児支店 普通 1727490
名義 帝京大学可児高等学校・中学校同窓会

ご寄付いただいた法人様には、本会報にてご紹介させていただきます。